

第4章 水道事業の目指す方向性

4.1 基本理念

平成20年(2008年)に策定された、いちき串木野市水道ビジョンにおいては、「いつでもどこでも安全でおいしい水を」をスローガンに、①安全でおいしい水の供給 ②安定した水道システムの確立 ③市民サービスの向上 ④運営基盤の強化 ⑤環境への配慮 の5つの基本方針を掲げ、水道事業運営を行ってきました。

現在では、水道普及率が一定の水準まで達成され、市民のほとんどが水道の利用により、衛生的な環境が確保されています。

これからの水道事業は、これまで建設されてきた多くの水道施設の健全な維持と、災害等に対して安心できる水道機能の強化、将来を担う市民へこれまで以上の品質で継続して水道が利用できる環境の持続が求められています。

いちき串木野市では、「いちき串木野市第2次総合計画」を策定しており、目指すべき都市像として、「ひとが輝き 文化の薫る 世界に拓かれたまち」を掲げています。また、将来都市像の実現を図るために、「共生・協働のまちづくり」、「元気で安心できるまちづくり」、「活力ある産業のまちづくり」、「快適な環境のまちづくり」の4つの基本方針を設定しています。

一方、厚生労働省の新水道ビジョンにおいては、「強靱」「安全」「持続」の方向性に加え、方策を推進する要素として「挑戦」「連携」を意識して取り組むこととしています。

これらを踏まえ、水道事業における基本理念として、これまで育んできた豊かな自然と共に、次世代へ理想の水道を継承していくことを意識し、共生・協働により市民と共に連携し、新たな挑戦を実行していくことで、水道の理想像を達成するために、

しぜん めぐ じせだい あんぜん みず
「自然の恵みをいつまでも 次世代へつなぐ 安全な水」

を、これからの基本理念として示します。

この基本理念を基礎に、持続・強靱・安全の3つの観点から、水道事業における理想像を示し、これを達成するための具体的な施策を実行します。

4.2 基本目標

基本理念を基礎として定めた、図4-2-1に示す3つの基本目標を方針として、実行すべき施策を具体的に掲げ、今後10年間の計画による目標達成を目指します。

実行すべき施策は、より確実に達成するため、短期・継続・長期の3項目に分割し、それぞれの特徴に応じて対策を講じます。

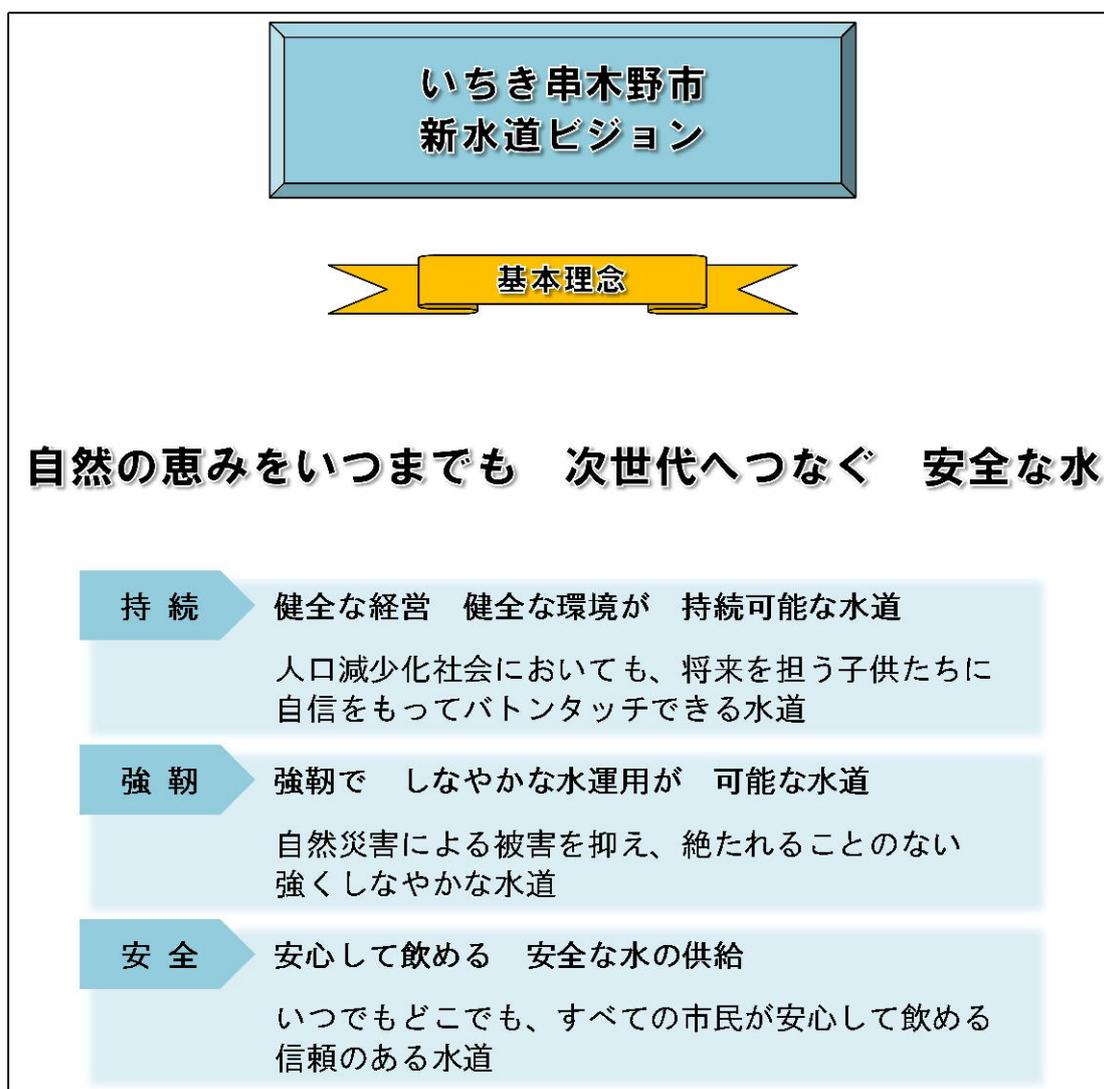


図4-2-1 基本理念・基本目標

短期	重要度が高いため早急を実施する必要性の高い施策や、比較的短期間での実行が可能な施策
継続	容易に達成・未達成の判断が困難であり、継続的に実施することで効果的な施策
長期	段階的な検討が必要で、計画期間内にてすべて完了することが困難であり、中途段階で再検討による方向修正が必要な施策

表 4-2-1 実行施策一覧表

項目	番号	内容	優先度	実行施策
持続	方策1	改正水道法の施行に伴う適切な対応	継続	水道法改正に併せた台帳等の記録整備
			継続	広域連携に関する検討会等への参加
			長期	官民連携に関する導入の可能性を検討
	方策2	アセットマネジメント手法の活用	継続	アセットマネジメント手法の活用と定期的な検討
	方策3	経営戦略の策定	継続	持続可能な経営計画
			短期	経営戦略の策定・公表
	方策4	水道料金の適正化による健全な経営	継続	水道料金の適正化
			継続	必要な設備投資の把握とコスト縮減
	方策5	産業廃棄物の適正な処理	継続	産業廃棄物の適正処分と再生資源の利用促進
			継続	建設発生土の再利用
方策6	市民との連携強化	継続	広報いちき串木野を活用した情報発信	
		継続	教育現場での情報発信	
		継続	市民と連携した訓練の実施	
方策7	省エネルギー設備の導入検討	継続	更新に併せた省エネ対策	
方策8	国からの補助金・交付金の積極的な導入	短期	補助金・交付金の活用検討	
強靱	方策1	水道管路の老朽化・耐震化対策	継続	水道管路の計画的な更新
			継続	管路更新に併せた耐震管路の布設
	方策2	水道施設の老朽化・耐震化対策	継続	水道施設の詳細耐震診断の実施
			長期	長寿命化を目的とした定期的な調査・補修・補強
	方策3	組織力の強化	継続	専門性の高い職員の確保とスキルアップ
			継続	水道技術管理者の適正配置
方策4	応急給水対策	短期	給水車を活用した応急給水訓練の実施	
		長期	緊急時用給水栓の整備	
		長期	重要給水管路の優先整備	
方策5	事故対策の徹底	長期	大規模災害を想定した資機材の確保	
安全	方策1	安定した水供給のための水源確保	長期	新たな水源の確保
	方策2	指定工事店更新制度の導入	短期	更新制度導入に関わる準備対応
			継続	指定工事店の指導・監督強化
方策3	水道に対する信頼性の向上	短期	水安全計画の策定	
地区別施策	上水道地区	耐震化対策の推進	短期	簡易耐震診断の実施
	羽島地区	萩元浄水場の老朽化対策	長期	萩元浄水場施設の段階的更新
	荒川地区	バックアップ体制の検討	長期	バックアップ対策の検討と方針の決定
	生冠地区	バックアップ体制の検討	長期	バックアップ対策の検討と方針の決定
	中央地区	水供給方法の再検討	長期	才野配水池系の運用フロー再構築
	大里地区	新たな水源の確保	長期	新たな水源の確保